

第63回中国高等学校ヨット選手権大会

実施要項(案)

大会名	第63回中国高等学校ヨット選手権大会 第64回全国高等学校ヨット選手権大会中国水域予選会
主催	中国高等学校体育連盟 山口県教育委員会 山口県高等学校体育連盟
後援	光市教育委員会
主管	中国高等学校体育連盟 ヨット専門部 山口県高等学校体育連盟 ヨット専門部 山口県セーリング連盟
期日・会場	開会式 令和5年6月15日(木) 16時～ 会場：山口県スポーツ交流村本館 第1研修室 競技 令和5年6月16日(金)～18日(日) 会場：山口県スポーツ交流村ヨットハーバー沖(室積海岸沖) 山口県光市光井2丁目19-2 閉会式 令和5年6月18日(日) 15時～ 会場：山口県スポーツ交流村本館 第1研修室

1 競技規則

- 1.1 2021～2024年国際セーリング規則、日本セーリング連盟規程、クラス規則、帆走指示書、本大会実施要項により行う。
- 1.2 RRS 42 違反に対し付則Pを適用する。
- 1.3 艇は自らの安全のためにマスト・トップに浮力体を取り付けることができる。420級については、規則87および420クラス規則A.8.2に基づき、420クラス規則のC.5.1aに以下の文を追加する。
「自らの安全のために、マスト・トップに揚力を起こさない形状の浮力体の取付を認める。」

2 競技種目・方法

- 2.1 420級およびレーザーラジアル級において各7レースの実施を予定する。5レース以上成立すれば、最も悪いレースをカットする。また、天候その他により予定通り実施できなかった場合も、1レース以上成立すれば、大会は成立する。
- 2.2 得点方法は付則A4.1の低得点法を適用し、成立したすべてのレースの合計点により順位を決定する。ただし、5レース以上成立すれば、最も成績の悪いレースをカットする。同点の場合は上位の回数の多い方を勝者とする。さらに同順位の場合は最終レースの順位によって決定する。
- 2.3 スタートは420級、レーザーラジアル級ともに男女同時スタートとし、男女の区別なく着順をつける。最終順位は男女別に集計し決定する。
- 2.4 全国高校総体の出場資格は、男子420級4艇、女子420級4艇、男子レーザーラジアル級3艇、女子レーザーラジアル級3艇に与えられる。
- 2.5 セール計測については公式計測員の計測を行ってくるものとする。ただし、場合によってはセール計測を実施することもある。
- 2.6 使用できるセールは1艇につき1枚とし、特別な場合以外は交換を認めない。

3 選手とのコミュニケーション

- 3.1 競技者への通告は、スポーツ交流村クラブハウス南側に設置された公式掲示板および帆走指示書に記載するQRCode（LINEオープンチャット）の公式通告において行う。

4 参加資格

- 4.1 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- 4.2 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒に限る。
- 4.3 選手は令和5年度日本セーリング連盟会員登録を終えた者であること。
- 4.4 平成17年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。大会参加資格を満たし、日程が重ならない場合は複数競技の参加を認める。出場とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさし、専門部が責任をもって調整・連絡する。
- 4.5 チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない
- 4.6 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 4.7 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りでない。
- 4.8 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

5 参加制限

- 5.1 各種目の参加艇は1校につき420級2艇以内、レーザージアル級2艇以内とする。
- 5.2 登録できる選手は、420級は1艇につき5名以内、レーザージアル級は1艇につき1名とする。
- 5.3 種目ごとに、監督1名(当該校職員)を加える。ただし、同一校での兼務は許可する。監督が付き添わないチームは出場を認めない。

6 参加申込

- 6.1 申込方法 所定の用紙により作成し、下記宛に書留郵便で申し込むこと。
- 6.2 申込先 〒743-0011 山口県光市光井9-22-1
聖光高等学校 今村 光利
TEL 0833-72-1187 FAX 0833-72-1308
- 6.3 申込期日 令和5年(2023年)5月25日(木) 必着

7 大会負担金

大会負担金については以下の通りである。

420級 1艇につき：**10,000円**

レーザージアル級 1艇につき：**2,500円**

(参加申し込みと同時に下記宛に振り込む。)

振込先：東山口信用金庫 室積支店
店番005(普通)0133907
山口県高等学校体育連盟 徳山支部ヨット部
代表者 今村 光利

8 競技日程

- 6月15日(木) 9:00 選手・監督受付
- 16:00 開会式
- 16:10 監督・主将会議
- 6月16日(金) 8:45 ブリーフィング
- 9:55 男女420級 第1レース予告信号
- 10:02 男女レーザージアル級 第1レース予告信号
- ※ 終了後、引き続レースを行う。なおレーザージアル級は420級の7分遅れのスタートとする。
- 6月17日(土) 8:45 ブリーフィング
- 9:55 男女420級
- その日の最初のレース予告信号
- 10:02 男女レーザージアル級
- その日の最初のレース予告信号
- ※ 終了後、引き続き第6レースまで行う。なおレーザージアル級は420級の7分遅れのスタートとする。

6月18日(日) 8:45 ブリーフィング
9:55 男女420級 第7レース予告信号
10:02 男女レーザラジアル級 第7レース予告信号

予定通りレースが消化できなかった場合は最終日に2レース以上行う場合もある。ただし、12:00以降の予告信号は発されない。

15:00 閉会式

ただし、日程はレースの進行状況及び天候により変更することがある。

9 支援者船

9.1 支援者船は受付時に登録しなければならない。また、レース委員会は悪天候やその他の理由により支援者船に救助の要請をする場合がある。その場合、要請に従わなければならない。

10 リスクステートメント

10.1 RRS3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

11 表彰

420級 男子4位まで 女子4位まで
レーザラジアル級 男女とも3位まで

12 搭載物品および保険

12.1 危険防止と曳航のために、バウラインは必ず搭載すること。また技術の未熟な艇は、アンカー及びアンカーラインも搭載すること。
12.2 参加選手は、第三者賠償責任保険に加入することを強く推奨する。

12 宿泊 希望があれば参加申し込みが行われた学校に宿舎を斡旋する。

13 組み合わせ エントリーリストを大会パンフレットに記載する。

14 会議日程

監督・主将会議 令和5年6月15日(木) 16:10～
会場：山口県スポーツ交流村本館 第1研修室
中国高体連ヨット部委員会
令和5年6月15日(木) 17:00～
会場：山口県スポーツ交流村本館 第3研修室

14 連絡事項

- (1) 引率責任者は、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 学校代表旗・旗竿を各校持参する。
- (3) 420 級の前年度優勝校は優勝カップを持参する。
- (4) 艇体、マスト、艀装品（ブーム、センター、ラダー、ティラーなど）は参加校で準備したものを独自に搬入する。（艇搬入・搬出計画書は5月25日（木）までに郵送すること。）
- (5) セール、フラッグ、ライフジャケット、シート類は参加校で持参する。
- (6) 全国高体連ヨット部負担金及び中国高体連負担金について

本年度分負担金（2,000円+1,000円）を受付の時に徴収致します。

- (7) 中国大会分負担金について

各県委員長校は、本年度分負担金（20,000円）を納入して下さい。